

理念

1. 信頼される病院
2. 心温まる病院
3. 楽しく働ける病院

基本方針

- ・地域における医療福祉の向上につとめ、地域住民のいのちと健康を守ります。
- ・地域の中核病院として、地域の医療機関と連携・協調を図ります。
- ・二次医療を中心に担当します。
- ・医療需要の増大と多様化に対応できる病院づくりを目指します。
- ・超高齢社会における治す医療と支える医療の両立を目指します。

お薬を正しく服用できていますか？

抗菌薬編



抗菌薬とは

私たちの体内の細菌を壊したり、増殖を抑えたりするお薬です。

私たちの身の回りには、数多くの細菌が存在し、私たちの皮膚や体内にも存在します。これらの数多くの細菌の中には、腸内環境を保つなど私たちに良い影響を与える細菌がいる一方、食中毒や結核などの悪い影響を及ぼすものがあります。これらの悪い影響を与える細菌から私たちを守るために、抗菌薬が処方されることがあります。その時、医者や薬剤師から「飲み切ってくださいね」と言われることが多いのではないかと思います。

．．．
抗菌薬でよくある副作用

抗菌薬を服用すると、胃のむかつきや下痢などの副作用があらわれることがあります。

抗菌薬は人に悪い影響をおよぼす細菌だけでなく、例えば腸内細菌の善玉菌なども攻撃してしまいます。抗菌薬を服用することで下痢をしやすくなるのは、腸内細菌のバランスが崩れるためだったんですね。

胃のむかつきや下痢などの副作用が予想される場合は、胃腸薬や整腸剤も一緒に処方されることがあります。もしも飲み続けることが難しい時は、医師や薬剤師に相談することをお勧めします。

なぜ正しく飲み切る必要があるのか

それは、体内にいる悪い影響を与える細菌を抗菌薬や免疫等によって**全て排除すること**が目的だからです。「治療だから当たり前じゃないか」と思われるかもしれませんが、病気を治す以外の理由もあります。**新たな薬剤耐性菌を作らないこと**です。薬剤耐性菌とは、抗菌薬が効きにくい細菌のことです。

抗菌薬を正しく服用することと薬剤耐性菌はどのような関係があるのでしょうか。

抗菌薬を服用すると、体内の病気を引き起こしていた細菌が減少し、徐々に症状が緩和してきます。このまま服用し続ければ病気の原因となる細菌はいなくなるのですが、この時服用をやめてしまうと生き残っていた細菌が再び増殖して治療が長引いたり、新たな薬剤耐性菌が出現したりする可能性が高くなります。また、同じ抗菌薬を長期に渡って使用することも薬剤耐性菌を生む可能性が高くなります。

この薬剤耐性菌が体外へ排出されれば他の人に感染する恐れがありますし、さらに感染が広がれば治療が難しくなる人も増えてしまいます。現に結核菌の中には、複数種類の抗菌薬が効きにくい超多剤耐性結核菌が存在し、この結核菌に感染した場合、治療が難しくなっています。ですので、新たな薬剤耐性菌を作らないためにも抗菌薬をきちんと用法・用量をまもって服用することが大切なのです。

令和4年度 病院事業会計の決算状況

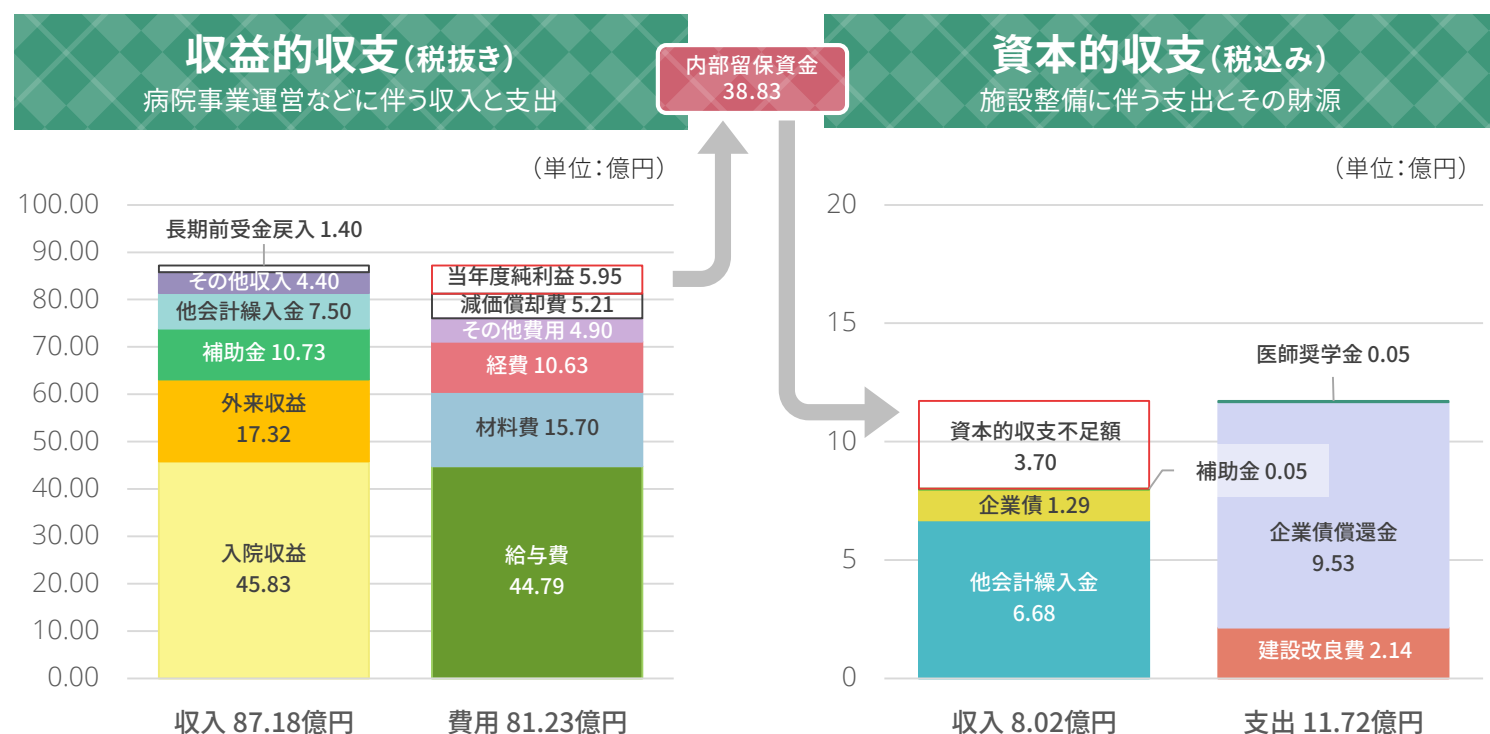
令和4年度（令和4年4月～令和5年3月）病院事業会計の決算は、令和5年9月市議会定例会で認定されました。

病院事業の運営や施設の維持管理に関する収益的収支では、入院・外来収益が前年度より約7,100万円減少したものの、新型コロナウイルス対策に全面的に協力したことに対する国からの補助金が交付されたことなどにより、5億9,500万円の当年度純利益（黒字）となりました。

また、資本的収支では、新たな医療機器の更新等

を行い、収支差引不足額3億7,000万円を内部留保資金で補填しました。

当院では、持続可能な医療提供体制を確保するため、今年度中に「鳥取市立病院経営強化プラン」を策定し、経営のさらなる効率化に取り組んでいきます。今後も、高度医療や救急医療、がん診療に加え、地域包括ケアシステムで求められる高齢者医療、在宅医療など、地域住民のみなさまへの医療の提供に努めます。



用語解説

減価償却費

施設や設備の新設・改良にかかった費用を、耐用年数に応じて毎年費用化したもの（現金支出を伴いません）

長期前受金戻入

施設や設備の新設・改良にあたり交付を受けた補助金等の収入を、減価償却費相当分について毎年収益化したもの（現金収入を伴いません）

他会計繰入金

病院事業会計で受入する、市の一般会計が負担すべき経費相当額

建設改良費

施設や設備の新設・改良にかかった費用

企業債

施設や設備の新設・改良費用を賄うための借入資金

内部留保資金

減価償却費など、現金の支出がない費用計上を含む収支によって生じた資金

お知らせ

MRI装置の更新にともなう 検査停止のお知らせ

令和6年1月から3月中旬までMRI装置更新工事のため、外来・入院患者さんのMRI検査および、すい臓がん検診、脳ドックの予約を停止いたします。MRI検査が必要な患者さんにつきましては、他院での検査をお願いする場合があります。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

検査停止期間

令和6年1月4日(木)～3月15日(金)



現在のMRI装置

お知らせ

年末年始の 診療について

当院の年末年始(令和5年12月29日～令和6年1月3日)の診察日は下記のとおりです。通常診療は行いませんが、救急診療体制を整えております。

年始は、令和6年1月4日(木)から平常どおり診療を行います。

令和5年	12月29日(金)	休診
	30日(土)	休診
	31日(日)	救急当番日
令和6年	1月1日(月)	休診
	2日(火)	休診
	3日(水)	休診

開催案内

第95回 医療講演会

参加費
無料

当日参加
OK

演 題 **ずっと健康でいるための
おすすめ健康診断レシピ**

講 師 鳥取市立病院 健診センター
保健師 中島 美由樹

開催日時 令和5年12月23日(土) 10:00～11:30

会 場 さざんか会館 5階大会議室
(鳥取市富安2丁目104-2)

駐車場は、さざんか会館駐車場および鳥取市役所駅南庁舎駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

鳥取市立病院 地域医療総合支援センター
電話 0857-37-1522(代表)